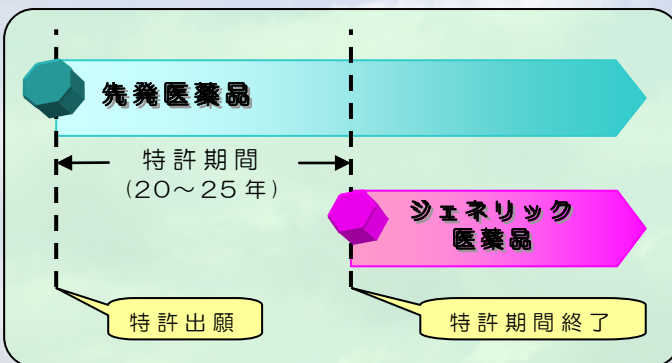


## 「ジェネリック医薬品」ってなに？

ジェネリック医薬品<sup>\* (後発医薬品)</sup>とは、先に開発された薬(先発医薬品)の特許期間終了後に他のメーカーが、同じ有効成分・同じ効き目として申請し、国が承認した医薬品です。

国や県は、ジェネリック医薬品の普及を積極的に推進しています。

\* 欧米では、後発医薬品を処方する場合、有効成分の一般名称 (generic name) を記すことから、ジェネリック医薬品と呼ばれています。



## 効果や品質は大丈夫？

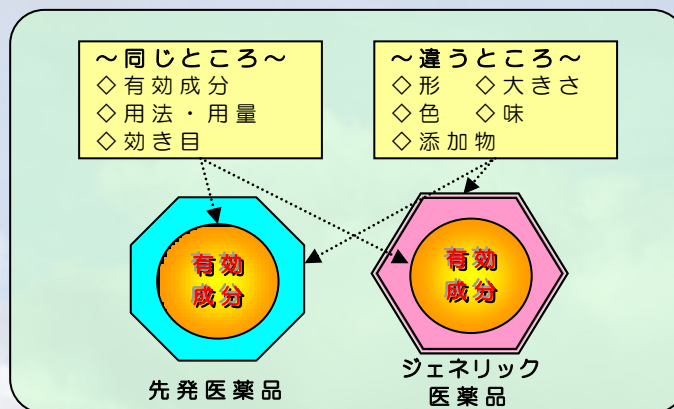
ジェネリック医薬品の安全性は、同じ有効成分を持つ先発医薬品が医療現場で長年使用されており、十分確認されています。

有効性、品質についても、国が定めた基準に適合していることを確認しています。

このように、ジェネリック医薬品ができるまでには、厳しい基準をいくつもクリアする必要があり、常に医薬品の安全性・有効性・品質は保たれています。

## 色や形などが違うのだけれど？

ジェネリック医薬品は先発医薬品と有効成分は同じですが、先発医薬品の製造方法などに特許がある場合、他の方法で医薬品を作っています。このため、外観などが先発医薬品と異なる場合があります。



## どんな種類があるの？

ジェネリック医薬品は、高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病の薬をはじめ、様々な病気の治療などに使用する薬があります。

同じ成分のジェネリック医薬品でも価格が異なる場合があります。また、味やにおい、大きさを改良し、飲みやすいものにしたり、安定性を向上し、扱いやすいものにしたりするなど独自の工夫を加えた製品もあるので、その中から自分にあったお薬を選ぶことができます。

## ジェネリック医薬品はなぜ安い？

先発医薬品は、病気の治療に有効な新規物質を探し、動物試験や臨床試験など様々な過程を経て、安全性や有効性を確認した上で承認されます。この開発には、長い歳月と巨額の開発費がかかります。

一方、ジェネリック医薬品は、先発医薬品ですでに有効性や安全性が十分確認された有効成分を利用しており、製品の品質や先発医薬品との同等性を証明すれば、承認されるため、開発期間や経費を大幅に抑えることができます。

このため、ジェネリック医薬品の公定価格(薬価)は、一定のルールにより安く設定され、先発医薬品の約2~7割の価格になります。

## 「一般名処方」ってなに？

お薬の名前でなく、有効成分の名前(一般名)で書かれていれば、ジェネリック医薬品または先発医薬品のどちらでも選ぶことができます。

一般名処方、医師がジェネリック医薬品を選択しても良いと認めています。

【般】ファモチジン錠 10mg 2錠  
(有効成分の名前：一般名)  
1日2回朝食後・就寝前 ○日分